

大切な地球を救え!



発行人
阿部 純香
阿部 優香

身近な

ECOで

私たちの住む地球を守るためには、
ECOしかない!と聞き、自分たちで
できるECOについて考えた。

自分達
でできる
ことはな
いかと身
の回りを
見回し
たところ
意外にも
普段して
いた行動
が小さな
エコにつ
なかるこ
とがわか
った。
我が家
で気をつ
けている
ことを、
もう一度
よく整理
してみる
ことで、

我が家のエコ。
その1庭の緑。
木は、地球温暖化の
原因となる二酸化炭素
を吸収し、私達に必要な
酸素を出してくれる。
我が家は、家を建て
てから十年前から父が
そんなことを考えてい
た。木を植えていた。
私達が一年生のこ
ろからは自分達が食
べた果物の種を植え
生ゴミとして捨てら
れる種を減らし、そ
の種から木や野菜を
育てている。それで
遠くから運んでくる



二酸化炭素の低排出。
我が家では夏もほとん
どエアコンをつけな
い。すだれやすだれ代
わりのゴーヤやヘチマ、
キュウリを植えて、日
光をさえぎって涼しく

環境問題で一番の原因は、
人間の活動に伴い、昔との周
囲の環境の変化が原因だ。
特に、工業の発達による、
水質、大気
などの汚染
がひどく、
大きな負担
をあかえていた。
また、はき物や食品によ
り病気や災害になるし、地球
温暖化・気候変動も問題にな
り活動が続いていくのが必要だ

調べたこと

その2節電。
暖房も温度設定を低
くし、厚着です。
また、昔のようにな
る。活だか、それが節電に
つながり、ECOにつ
ながっていきと思う。
私達は三人兄妹。
兄が着た物や使った物
を私達が使うこともあ
るし、母の知り合いか
ら頂いたお下がりを着
ることもあつた。少し切
れたアツプリケを貼って
くれたりし、着れなく
なるまで着て、小さい
子にあげたり、雑巾や
タオル、人形を作った
りする。父と兄、私達の四
人は剣道をしているが、
折れた竹刀は庭の植物
の支柱としても使って
いる。

その3再利用。
水は流しっぱなしにし
ないで、使わないとき
には止める。お風呂の
水は、洗たくに使って
再利用する。お米のと
ぎ汁は、庭にまいたり
食器をうるかしたりす
るのに使う。除湿器に
たまつた水を洗たくや
庭の水やり、食器をう
るかすのに使う。
こうして、一回使っ
ただけですぐにすてず
何回も再利用して使う。

その4水。
空き缶やフルタなど
は必ず学校に出してい
る。新聞や牛乳パック
ダンボールはお店や資
源回収に出している。
ビンやペットボトル
も仕分けして出してい
る。また、我が家では使わ
ない物は、リサイクル
ショップなどに出して

その5資源。
私達の両親は、寒く
ても暑くても、車のエ
ンジンにつけはなし
はしない。
・メモは、広告のうら
紙や使用済みのコピー
用紙を使う。
・料理はその日のうち
に食べ切れる量が保存
がきく量にする。
・ノードは最後まで使
い切る。
・鉛筆はサックをし短
くなる最後まで使う。
・だれでもない部屋の
電気やテレビは消す。

一つ一つは小さな事
でも、それをみんなが
やっていると、地球を救うこ
とができるから、心が
けて少しでも意識して
できることをやってほ
しいなと思った。
一人、一家庭とどん
どんできることを知り
行動することにより、
私達が大人になっても
その後もずっと私達人
間が大切な地球を守り
続けていきたいと思

まとめ
一つ一つは小さな事
でも、それをみんなが
やっていると、地球を救うこ
とができるから、心が
けて少しでも意識して
できることをやってほ
しいなと思った。
一人、一家庭とどん
どんできることを知り
行動することにより、
私達が大人になっても
その後もずっと私達人
間が大切な地球を守り
続けていきたいと思

できるだけごみを減ら
すようにしている。
私達の両親は、寒く
ても暑くても、車のエ
ンジンにつけはなし
はしない。
・メモは、広告のうら
紙や使用済みのコピー
用紙を使う。
・料理はその日のうち
に食べ切れる量が保存
がきく量にする。
・ノードは最後まで使
い切る。
・鉛筆はサックをし短
くなる最後まで使う。
・だれでもない部屋の
電気やテレビは消す。